



7月の予定

〈公〉中央公民館 〈農〉農業者トレーニングセンター
〈町〉町民会館 〈さ〉さんさん館 〈健〉健診ホール
〈温〉温水プール 〈ふ〉ふれあい公園PG場

- 1日(水) 全国安全週間(～7日まで)
- 4日(土) 津別町夏まつり 前夜祭
- 5日(日) 津別町夏まつり 本祭
[休日当番病院] 美幌 こばやし内科クリニック ☎73-3356
- 12日(日) [休日当番病院] 美幌町立国保病院 ☎73-4111
- 13日(月) 夏の交通安全運動(～22日まで)
- 15日(水) 離乳食教室 午前10時～ 〈津別町役場 調理実習室〉
- 17日(金) 北海道みんなの日
津別町連合PTA研修会 午後6時～〈公〉
- 18日(土) ウッドロスマルシェ 午前9時～正午
リサイクル回収 午前9時～11時〈スポーツ交流館〉
- 19日(日) パークゴルフ大会 午前8時10分～〈ふ〉
[休日当番病院] 女満別中央病院 ☎74-2181
- 20日(月) [休日当番病院] 美幌療育病院 ☎73-3145
- 26日(日) [休日当番病院] 美幌 玉川医院 ☎75-2780



人の動き

令和8年5月末現在
()は前月比

人口 3,825人(-8) 世帯 2,091戸(-1)
1) 男性 1,907人(-3) 女性 1,918人
(-5) 高齢化率 45.73% 1,749人

町の防災情報など大切な情報を
登録された方のメールやLINEにお届けしています。

「ささえねっと@つべつ」

メール配信システムに登録お願いします！登録方法は以下のとおりです。

※詳細は、町の
ホームページから
ご確認ください。



メール
の場合

方法①
右の
QRコード
から登録



方法②
空メールを
t-tsubetsu@sg-p.jp
に送って登録

LINE
の場合

方法③
右の
QRコード
から登録



【235】 札幌駅12番ホーム

今年も5月22日から6月2日

にかけ、鉄道友の会の中村さん
他2名が来町し、キャンプ場に
展示している2両の寝台車の保
存整備を行っていただいた。

この中の一人に神戸にお住い
の飯野浩三さんがいる。飯野さ
んは那覇新一のペンネームで
ネット上で小説を書いている。
昨春秋に津別町と寝台車をテ
マにした短編小説

を書かれた。題名
は「幻の寝台車」。

夏の日、聡子と
いう女性が北海道
網走郡の小さな町
にある父母の墓参
りに神戸空港を出

たてよこプラス



町長 佐藤多一

発するところから始まる。揺れ
る機内で母の夢を見ながら千歳
空港に降り立つ。大雨のため女
満別行きの際は欠航になった
が、幸い鉄道は動いていた。札
幌に向かう電車で揺られてまた
寝てしまう。今度は高校時代に
付き合っていた哲也が夢に現れ
る。二人が30歳になる前に哲也
は交通事故で亡くなった。夢の
中で哲也は言う。この分だと列
車も止まる。母の命日に合わせ

て帰りたいのだろう。札幌に着
いたら12番線に行けと言われ目
が覚める。
因みに札幌駅には2番ホーム
から11番ホームしかない。1番
ホームは令和4年10月に新幹線
札幌駅延伸工事に伴い廃止に
なった。無いはずの12番ホーム
に行くとなぞ歩き急行大雪5号
が停車していた。この寝台車に
乗った聡子はまた夢を見る。父
母と哲也がこの列車に乗り込ん
でいて会話が弾む。

朝になり聡子は
あたりを見回す。
窓の外にはきれい
な芝生と森が見え
た。窓越しから老
人にここに泊まら
れたのかと尋ねら
れる。ここはどこかと聞くと津
別町のキャンプ場だと老人は答
えた。哲也とお父さんとお母さ
んが、実家のあった町に連れて
きてくれたのだと涙する。老人
はつぶやいた。「そついでれば昨
夜、この客車がいなくなったら
て、誰かが言っていたなあ」。
毎年自費で保存整備に来町され
る中村さん、野見山さん、飯野
さんに感謝感謝。